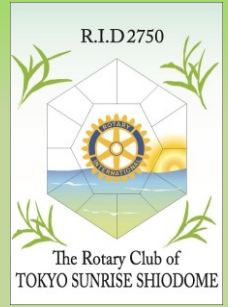


# ◆ WEEKLY REPORT ◆



R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific  
Basin Group  
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I 会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-23 年度 会長 鹿島孝夫  
クラブテーマ「Stand By You」

No.301 28 Jul. 2022 発行

## 第303回 通常例会

【日時】2022年7月21日(木) 12:30~13:30  
【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留  
【例会出席】会員数 19名 名誉会員 6名 出席者 9名 ビジター 0名 ゲスト 1名  
【出席率】52.6% 【修正出席率】63.2%  
【ニコニコBOX】¥7,000—

### 《プログラム》

#### ◇ 開会点鐘

#### ◇ 斉唱：「それこそロータリー」

#### ◇ 会長挨拶

先週もそうでしたが、だんだんコロナが流行ってきてしまい、来月頭にタイに行く予定ですが無事に行けるか心配になってきました。

#### ◇ 幹事報告

ポリオ根絶支援企業募集が届いております。第41回年次アクトのお知らせが来ています。それぞれ皆さん目を通しておいてください。

#### ◇ 出席報告

#### ◇ にこにこBOX

鹿島孝夫：小嶋様、ようこそサンライズへ。本日の卓話楽しみにしております。

熊谷行裕：周りの人にコロナの感染者が増えてきています。今回の方が感染力が強い気がします。十分に注意をしたいものです。先週に引き続き地震情報です。長野、静岡等、中部地区で大きな地震が近々起きる可能性があります。ご注意ください。

立堀佳男：コロナの第7波が大変です。色々な行事が中止になりそうです。逆ニコニコです！

山本直道：小嶋様、ようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。

橋本年男：小嶋秀一様、本日の卓話楽しみにしています。よろしくお願い申し上げます。高齢者です！

司 会：浦平典子会員  
鹿島孝夫会長

鹿島孝夫会長

鹿島孝夫会長

立堀佳男会員

◆ 会長：鹿島孝夫 ◆ 幹事：梅澤武男 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南)エルーデ内 / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

◇ 卓話 『“With コロナ” での高齢者の暮らし』

TBS 報道局特別解説委員 小嶋修一様

現在コロナがすごい勢いで感染しております。過去最多を上回っております。しかし重傷者が少ないのは過去に感染した人やワクチンを打った人が多くいらっしゃるからと思われます。特に高齢者は3回目のワクチンを打っている方が多いです。まず感染症について考えてみたいと思います。現在は with インフルエンザの時代です。私達の今いる世界はインフルエンザと共存しています。スペイン風邪が流行してから100年経っても共存状態です。インフルエンザにはA型とB型がありますが(C型もあります)人間にはほとんど悪さはしません)4年前にD型というものが牛から見つかりました。今後このD型が人人感染し、脅威になる可能性が有るという事は忘れてはいけません。感染症はインフルエンザに限らず高齢者を狙っています。ノロウイルスなど子供も掛かりますが、やはり死亡に至るのは高齢者です。スペイン風邪が流行した時代は今ほど高齢者が人口において多くなかったのですが、現在は人口における高齢者の割合が多く、死亡率が上がるのです。現在は with コロナでもあります。私達の風邪の原因がコロナウイルスの場合もあります。しかし風邪くらいで病院に行く人はそう多くは有りません。しかし原因がコロナウイルスであると高齢者には死の危険が出て来ます。これからは新しいウイルスが出る度に高齢者が狙われて大変な事になる可能性が大きいのです。そして、のどから上とのどから下で感染する場所によって悪さをやる内容が違ってきます。のどから上の場合肺までいかないのが肺炎にはなりません。重症化はしませんが、喋る度に相手にうつしていきます。ですので新型コロナウイルスはすごい勢いで広がっていきました。SARS、MARS、これも同じコロナウイルスですがこちらは軌道から下で、肺炎になるので重傷者が多かったのですが、肺から中々外には出ないので、感染力が弱いのです。コロナはのどから上なので爆発的な感染をしているわけです。ウイルスは変異します。必ず変異します。新型コロナウイルスは常に変化しています。そして感染力を増していくのは確かです。弱毒化していくという説としていかないという説があり、それぞれ信じていらっしゃる方がいます。何故高齢者が重症化しやすいかという、免疫老化というものがあります。免疫には自然免疫と獲得免疫というものがあり、若い方は活発ですが、高齢者は色々な獲得免疫で免疫が飽和状態になってしまいます。そうするとどちらの免疫も衰えてきてしまうのです。この免疫老化を考えていかないとウイルスとは戦えないと思います。今、高齢者の生活不活化が問題になっています。家に引きこもり外に出ずにいるとフレール(加齢と共に運動機能や認知機能が低下していく事)が進んでいます。これは大きな問題だと思います。今健康寿命と言われていますが、バランス感覚が大切で85歳まで自分の足で立って歩くというのが大切です。人類が二足歩行であるという事で生きているという大切さを改めて見直して、しっかり立って歩いて健康で楽しい人生を歩んでいって欲しいと思います。



小嶋修一様



◇ 講評

鹿島孝夫会長

小嶋様、本日は有難うございました。他にもワインの話ですとか色々興味深いお話をお持ちの様ですので是非また機会を作ってお話頂きたいと思っております。

◇ 開会点鐘



鹿島孝夫会長



愛知とし子副会長



浦平典子会員



立堀佳男会員



《今後の主な行事予定》

- ◇ 9月 1日 ガバナー補佐訪問
- ◇ 9月15日 ガバナー公式訪問

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 8月 4日 12:30~13:30
- ◇ 8月11日 休会
- ◇ 8月18日 休会